

健康を大切に。環境を大切に。

No.

14

2017.5

中部公衆だより



Photo: 伊那谷の藤棚



一般財団法人

中部公衆医学研究所

風しん感染予防対策されていますか？

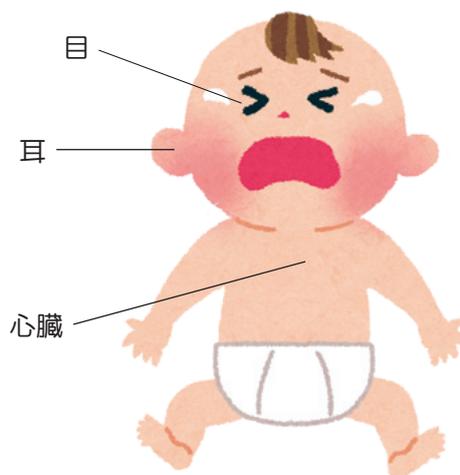
近年、海外で風しんに感染して、帰国後発症する輸入例が散見されるようになり平成25年には14,367例の報告があり、平成20年以降では最も多い報告数となりました。この流行で45人の先天性風しん症候群が報告されています。

厚生労働省は、平成26年より早期に先天性風しん症候群の発生をなくすとともに、平成32年までに風しんの排除を達成することを目標とする「風しんに関する特定感染予防指針」策定いたしました。妊婦さんを守る観点から、風しん抗体価が十分でない方は予防接種を受けることをご検討ください。

風しんは、なぜこわい？

風しんは、風しんウイルスにより感染し、発熱・発疹リンパ節の腫れなどの症状を引き起こします。症状は軽いものがほとんどで、はっきりした症状がないため気づかずに周りの方へ感染を広げてしまうことがあります。また、妊娠期間の前半(20週頃まで)に妊婦さんが感染すると、生まれてくる赤ちゃんの目や耳心臓などに障害が生じる可能性があります(先天性風しん症候群)そのため妊娠・出産を考えている女性は事前の風しん予防が大切です。

(妊娠中は予防接種を受けることができません)



風しん抗体検査・予防接種を推奨します！

- ①外国に渡航する方
- ②妊娠を希望する女性、妊婦さんの同居家族と周囲の方
- ③昭和37年(1962年)～平成元年(1988年)生まれの男性
- ④昭和54年(1979年)～平成元年(1988年)生まれの女性

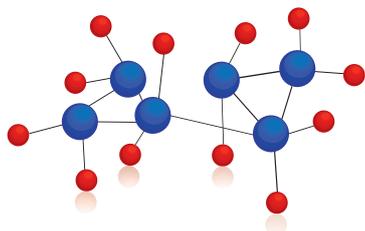
*平成元年以前は、男女別・年代別で風しんの予防接種制度が異なっており又過去の風しん流行時の感染状況も異なることから、風しんウイルスに対する免疫(抗体)の保有状況が性・年代で大きく異なります。

男性も
注目！

風しんの報告の7割以上が男性、そのうち8割以上が20-40代。



3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタンの特殊健康診断について



一般財団法人 中部公衆医学研究所
医師 牧野 茂徳



特定化学物質障害予防規則などが改正され、MOCA(3,3'-ジクロロ-4,4'-ジアミノジフェニルメタン)の特殊健康診断の検査項目に、膀胱がんなどを予防・早期発見するための項目が追加されました。(平成29年4月1日施行)

MOCAは、ウレタン樹脂の硬化剤として使用されている物質で、従来から作業主任者の選任、作業環境測定の実施、特殊健康診断の実施が義務付けられています。特殊健康診断の対象者はMOCA等を製造し、又は取り扱う業務に常時従事する労働者(業務従事労働者)及びこれらの業務に常時従事させたことのある労働者で、現に使用しているもの(配置転換後労働者)であり、退職者は含まれません。業務従事労働者の健康診断は雇入れまたは当該業務への配置換えの際、その後6か月以内ごとに1回、配置転換後労働者の健康診断は6か月以内ごとに1回実施します。

改正された特殊健康診断の項目

[一次健康診断]

1 必須項目

- 業務の経歴の調査(業務従事労働者の健康診断に実施)
- 作業条件の簡易の調査(業務従事労働者の健康診断に実施)
- MOCAによる上腹部の異常感、倦怠感、せき、たん、胸痛、血尿、頻尿、排泄痛等の他覚症状または自覚症状の既往歴の有無の検査
- 上腹部の異常感、倦怠感、せき、たん、胸痛、血尿、頻尿、排泄痛等の他覚症状または自覚症状の有無の検査
- 尿中の潜血検査

2 医師が必要と認める場合に行う検査項目

- 尿中のMOCAの量の測定(業務従事労働者の健康診断に実施)
- 尿沈渣検鏡の検査
- 尿沈渣のパパニコラ法による細胞診の検査
- 肝機能検査
- 腎機能検査

[二次健康診断]

1 必須項目

- 作業条件の調査(業務従事労働者の健康診断に実施)

2 医師が必要と認める場合に行う検査

- 膀胱鏡検査
- 腹部の超音波による検査、尿路造影検査等の画像検査
- 胸部のエックス線直接撮影若しくは特殊なエックス線撮影による検査
- 喀痰の細胞診
- 気管支鏡検査



レジオネラ属菌

はじめに

古来より日本人は温泉を治療、療養、余暇等に利用している。近年に至っては経済的に豊かになり、国民の余暇利用という面から、温泉は豊かさやゆとりを実感できる場として広く浸透している。また、家庭においても快適な生活を求めるために、循環水を利用した24時間風呂が普及している。

しかし、近年、浴槽中にレジオネラ属菌が生息していることが判明し、これにより入浴者がレジオネラ肺炎を患うことが危惧され、健康で豊かな生活を求める人々に対して不安を与えている。今後、旅館業、公衆浴場及び家庭用循環風呂等の循環式浴槽のレジオネラ症を防止し、安心して利用できるよう衛生管理に十分配慮するよう努めなければならない。



レジオネラ症とは

1976年に米国ペンシルバニア州で開催された在郷軍人会ペンシルバニア支部総会に参加した221名が、原因不明の肺炎を発病し、そのうち34名が死亡した。この肺炎は、米国疾病予防センター(CDC)の調査により独立疾患と認められ、在郷軍人会(The Legion)にちなんで、在郷軍人病(Legionnaires'disease)とよばれ、その後の研究の結果、新しい病原菌が発見され、Legionella pneumophilaと命名された。

レジオネラ属菌とは

レジオネラ属菌は、自然界の土壌や淡水中の自然生活菌で環境中に広く分布している。属Legionellaは科Legionellaceaeの唯一の属である。この属には現在47菌種が命名されている。基準種は、最初に発見、命名されたLegionella pneumophilaである。大腸菌と同じグラム陰性桿菌で、大腸菌よりも少し細長く幅0.3~0.9 μ m、長さ2~20 μ mまたはそれ以上であり、菌体の一端に1本、ときには2本の鞭毛がある。

自然界や人工水環境中では、アメーバその他の細菌捕食原生動物の細胞内に取り込まれ、消化されずに増殖して宿主細胞を破壊して外界に放出され、再び新しい宿主に取り込まれて増殖する。レジオネラ属菌の発育可能温度域は25 $^{\circ}$ C~43 $^{\circ}$ Cで人工培地上での発育至適温度は36 $^{\circ}$ C前後である。また、実験室での発育至適pHは

6.9 \pm 0.1と狭いが、人工の温水系には幅広く存在しpHに大きく影響されない。

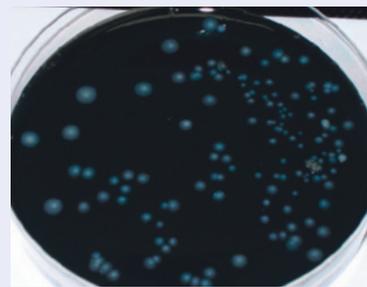
感染経路

人は主としてレジオネラ属菌を含むエアロゾルや土壌等を吸入することにより呼吸器感染症を起こす。人から人への伝染は認められていないが、感染後のレジオネラ属菌は血液中に入って増殖することが知られており、創傷感染や経口感染の可能性が示唆される。

一旦レジオネラ属菌に感染し発病すれば、不幸な場合には劇症肺炎を起こし週日で死亡することを考えると、発病の因子、即ちレジオネラ属菌をできるだけ減少させることが重要である。(「公衆用浴場等における水質基準等に関する指針」の中で現行の検査方法で不検出という基準が設定される)

レジオネラ症防止対策

レジオネラ属菌は70 $^{\circ}$ Cの湯に直接接触すれば5秒以内に、60 $^{\circ}$ Cの湯または0.4ppmの遊離残留塩素に接触すれば15分以内に死滅するが、汚染された環境の洗浄、消毒が不十分であると、レジオネラ属菌が回復することがある。これは、浴槽や配管内等の生物膜中に存在するアメーバ等の原生動物の生息により、アメーバ内等のレジオネラ属菌の一部が消毒等に耐えて生残して、増殖すると考えられる。このことから、アメーバが増殖の場として重要な役割をしている。そこで、設備の内部に生物膜の定着を防止し、定着した場合にも排除できる構造が必要である。



レジオネラ症の発症を防止するためには、基準・要領の遵守はいうまでもなく、日々の一層の衛生管理に努める必要がある。

これまで、浴槽を中心に書いてきましたが、噴水等の水景施設、ビル屋上の冷却塔、加湿器、給水・給湯設備、蓄熱槽、園芸用肥料等から、感染する機会は増加しているものとする。自分自身を守る上でも、健康な体を創ることが一番ではないだろうか。



新年度が始まり、新たな挑戦をするために環境が変わった方もいらっしゃると思います。住み慣れた土地を離れるのは不安も多いと思います。そんな時こそ、笑顔で過ごしてみませんか。「笑い」は人間関係を滑らかにするだけでなく免疫力も高めると言われています。皆様に幸せが訪れ健康で明るい日々が送れますように。

(機関紙発行委員会)

中部公衆だより
第14号

発行

一般財団法人 中部公衆医学研究所 〒395-0051 長野県飯田市高羽町6丁目2-2
電話(0265)24-1777(代表) FAX(0265)24-2330 <http://www.chubukosyu.or.jp>
健康づくり部 企画情報課:(0265)24-1505 健康相談課:(0265)24-1507 環境衛生部:(0265)24-1509